

そのつらさ、DVではありませんか？

相談窓口で、あなたの不安を受け止めます

配偶者など親密な関係にあるパートナーから受ける暴力「DV(下メスティック・バイオレンス)」。国内のDV経験者は5人に1人という調査結果があるほど、DVは身近で深刻な問題です。あなたも相手との関係を「つらい」「何かおかしい」と感じたことはありませんか。福岡県では「まずは電話で相談を。それが早期の対応に結び付きます」と呼び掛けています。



身近にある問題として、社会全体で解決に向けて取り組むことが必要です。

こうした現状を踏まえ、各自治体を取り組む被害者支援も進んでいます。最も身近で力になるのが、県内の相談窓口(左記青い枠内記載の窓口)です。専門の相談員が悩みを聞いた上で、適切な支援を行います。

DVの被害者支援を行う際には、「配偶者暴力防止法(DV防止法)」に基づいて、被害者の保護や自立に向けた支援をしたり、被害者の申し立てにより、裁判所が加害者に対して接近禁止などの保護命令を出すなどの対応を行います。

福岡県は「パートナーとの関係に苦しさを感じたら、一人で悩まず相談を」。あるいは「周りに暴力を受けている人がいたら、ぜひ相談窓口を教えてください。ぜひ一本の電話が解決の糸口になるはず」と呼び掛けています。

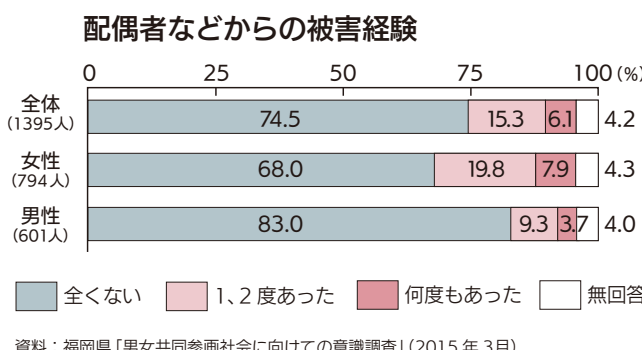
※配偶者暴力相談センター(配偶者などからの暴力の防止および被害者の保護を図るため、相談や情報提供、その他の援助を行う機関。福岡県内では12カ所設置(政令市を含む))

殴ってはこないけれど、心を傷つけるのもDV

DVは身体的に受ける暴力だけではなくありません。精神的、経済的、性的など、さまざまな暴力全てを含み上下表、多くの場合は何種類かの暴力が重なって継続的に行われます。

たとえ殴ってこなくても、心を傷つけるのもDVです。心ない言葉

女性の約4人に1人がDVを経験しています



DVの事例

精神的暴力

- 無視する
- 大声で怒鳴る
- 人前でばかにしたり、恥をかかせる
- 侮辱的発言で傷つける
- 外出、電話を制限する
- 行動を監視する
- メールやメールアドレスを勝手に消す など

身体的暴力

- 殴る、蹴る
- 髪を引っ張る
- 引きずり回す
- 刃物などを体に突き付ける など

性的暴力

- 嫌がっているのに性的行為を強要する
- 避妊に協力しない
- 見たくないポルノビデオを見せる
- 裸の写真を撮る など

経済的暴力

- 生活費を渡さない
- 外で働かせない
- 借金をさせる
- デート代を常に払わせる など

子どもを利用した暴力

- 子どもの前で暴力を振るう
- 子どもに悪口を吹き込む
- 子どもを取り上げると脅す など

若い世代を取り巻く問題も

デートDV

若い世代の間でもDVは起こっています。恋人間での暴力、いわゆる「デートDV」です。内閣府が2014年に実施した「男女間における暴力に関する調査」によれば、交際相手であった女性の19.1%、男性の10.6%が「交際相手からの暴力を受けたことがある」と答えています。

アダルトビデオ出演強要・「JKビジネス」問題

モデル・アルバイトへの勧誘や高収入アルバイトへの応募をきっかけに、同意していないにもかかわらず、アダルトビデオへの出演を強要されたり、性的な被害に遭ったりする問題が発生しています。

これらの問題は、いずれも重大な人権侵害です。自分を責めたり、一人で解決しようとせず、相談窓口への早めの相談が大切です。

一人一人の状況に応じて支援



福岡県知事 小川 洋氏

配偶者や交際相手からの暴力、いわゆる「DV」は、個人の尊厳を傷つけ、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。

本県では、DVの根絶を目指し、暴力を容認しない意識の醸成、DVについての理解や被害防止を進めるための啓発を行うとともに、女性に限らず、男性や性的少数者の方も相談できるよう相談窓口の充実を図っています。

また、被害者の方々の保護と自立に向け、お一人お一人の状況に応じてきめ細かな支援を行っています。こうした取り組みを着実に進めるためには、暴力を認めない県民の皆さんお一人お一人の理解が不可欠です。誰もが安全・安心に暮らせる社会の実現に向け、今後も一層のご理解とご協力をお願いいたします。

福岡県内の相談窓口



愛情がズレただけ？ いいえ、それは暴力です。



STOP DV

右記「若い世代を取り巻く問題」に関する相談も受け付けています

●福岡県あすばる女性相談ホットライン
電話番号 092-584-1266
受付時間 9:00~17:00、金曜(祝日を除く)は18:00~20:30も可(8月13日~15日・年末年始を除く)

●福岡県配偶者からの暴力相談電話
電話番号 092-663-8724
受付時間 月~金曜 17:00~24:00、土・日曜、祝日 9:00~24:00(年末年始を除く)

●性暴力被害者支援センター・ふくおか(性暴力に関する相談)
電話番号 092-762-0799
受付時間 24時間・365日(年中無休)

デートDVに関する相談も受け付けています

●男性DV被害者のための相談ホットライン
電話番号 092-571-1462
受付時間 水・木曜 17:00~20:00、金曜12:00~16:00(祝日、年末年始を除く)

●LGBTの方のDV被害者相談ホットライン
電話番号 080-2701-5461
受付時間 第2火曜 12:00~16:00、第4火曜 17:00~20:00(祝日、年末年始を除く)

※緊急の場合は最寄りの警察署または110番へ

企画・制作/西日本新聞社広告局

あすばる男女共同参画フォーラム2017

ジブンが変わる 家庭も変わる 社会を変える

テーマ:男性の生き方・暮らし方・働き方を見直そう

11/25 土 26 日

会場 クローバープラザ(春日市原町3丁目1-7)

主催 福岡県男女共同参画推進連絡会議(ふくおかみらいねっと)
共催 福岡県 福岡県男女共同参画センター「あすばる」

25 土

10:00~12:00 県民企画事業

講演会、ワークショップ、クッキング

10:30~12:45 県民企画事業(映画)

「フレンチアルプスで起きたこと」上映

11:30~13:15 寸劇コンテスト

笑って納得! DKS 寸劇バトル2017

(D=男女 K=共同 S=参画)

14:00~16:00 表彰式・基調講演

●「第16回福岡県男女共同参画表彰」表彰式

●基調講演「ポスト・イクメン時代」

16:30~18:00 トークイベント

「男の100年ライフ」フォーラム in 福岡

～パパたちのライフシフト～

18:30~20:30 交流会

100年ライフ交流会



映画「フレンチアルプスで起きたこと」より



昨年の表彰式の様子



基調講演

講師:安藤 哲也さん
NPO法人ファザリング・ジャパン
ファウンダー/代表理事

26 日

10:00~12:00 / 13:00~16:00 県民企画事業

講演会、ワークショップ、

パネルディスカッションなど

10:00~14:30 みんなの立ち寄り処「あすばる」



25 土

●ふるさと産直ふれあい市 ●バザー・カフェ

●第16回福岡県男女共同参画表彰受賞者紹介

●ロールモデル写真展

26 日

●みて、みて、わたしのまちの男女共同参画条例紹介

DV防止などを呼び掛けます

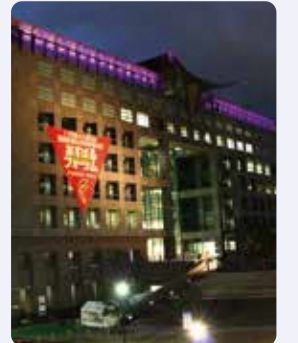
25日(土)・26日(日) DV被害者等支援募金活動

(主催:福岡県男女共同参画推進連絡会議)

DV(配偶者や恋人からの暴力)防止を訴える「パープル」と子ども虐待防止を訴える「オレンジ」のリボンをあしらったピンバッジの販売と募金箱による収益を、県を通じて民間支援団体に寄付します。

12日(日)~26日(日) パープル・ライトアップ

内閣府などが主催する「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、運動のシンボルであるパープルリボンにちなんでクローバープラザがパープルにライトアップされます。



〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7(クローバープラザ内)
TEL 092-584-1261 FAX 092-584-1262

詳細随時更新中 http://plus.asubaraku.or.jp/

※電話でのお問い合わせは9:00~17:00まで
休館日:毎週月曜日(第4月曜日を除く、祝日に当たる場合はその翌日)

駐車場には限りがあります。
ご来場には公共交通機関をご利用ください。
11月25日(土)は、JR春日駅に
フォーラムに合わせて一部の
快速電車が臨時停車します。

交通アクセス
・JR鹿児島線春日駅から徒歩約1分
・西鉄天神大牟田線春日駅駅から徒歩約10分
・西鉄バスJR春日駅バス停から徒歩約1分

